

集めて使うリサイクル
 発行:集めて使うリサイクル協会
 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-12-3
 船場グランドビル9階
 TEL.06-6271-8665
 FAX.06-6271-8666
 E-mail: info@r-kyokai.org
 URL: http://www.r-kyokai.org/

特定非営利活動法人/集めて使うリサイクル協会

2015年
8月20日発行

協会報 Vol.43

エコ酒屋登録店 只今 **479** 店舗

平成27年5月19日(火)大阪産業創造館に於いて、特定非営利活動法人集めて使うリサイクル協会の平成27年度通常総会を開催いたしました。
 正会員総数42名、出席者36名(委任状含む)により平成26年度事業報告、決算報告、平成27年度事業



総会風景

計画および予算等を審議し、すべて異議なく承認されました。
 平成26年度の活動の中で特徴的だったことは、職域や工場損紙リサイクルに一定の成果が見られたことが上げられます。
 協会のネットワークを生かして、長野では工場の食堂から発生する紙パックを地元の福祉作業所が受け入れ、愛知の酒造メーカーの充填損紙も、地元の福祉作業所が引き取りそれぞれリサイクルするという仕組みが誕生しました。
 さらに門司の酒造工場の充填損紙も我々と連動する九州の酒パックリサイクルシステムで回収すべく話し合いが進んでいます。
 広報事業としては、念願のエコ酒屋通信の発行を果

たしエコ酒屋との接点としての媒体を復活させました。また協会報・酒促進協便り等の機関紙も、合わせて5回発行すると同時に、酒促進協のホームページをリニューアルし、新たにアルミ付紙パックリサイクルプロジェクトホームページを開設、情報発信を積極的に展開すべく態勢を整えました。
 以上のような活動概要が報告されたあと役員改選があり、現在の理事6名、監事2名が再任され総会を無事終了いたしました。



和田代表理事

集めて使うリサイクル協会 平成27年度通常総会・情報交流会

特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会

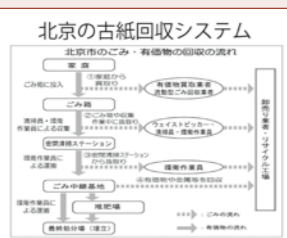
<平成27年度 理事>

- ◆ 大塚 豊 ◆ 北村 貴則
- ◆ 須田 充訓 ◆ 高田 嘉敬
- ◆ 西田 克彦(事務局長)
- ◆ 和田 志津子(代表理事) 以上6名

<平成27年度 監事>

- ◆ 塩瀬 宣行 ◆ 森住 明弘 以上2名

情報交流会



中国の紙パックリサイクルの現状

昨年北京の紙パック回収および再生利用の現場を視察してこられた本願記者に、中国の紙パックリサイクルの現状についてのお話をお聞きしました。

中国ではアルミ付紙パックが主流で、年間14万トンが回収され、クラフト紙などの原料に利用される流れが出来ているとのこと。
 消費者に分別排出を求める事が困難なため専門的な業者によって分別回収・選別が行われていますが、現在約25%の回収率を達成しているとのこと。
 原料として利用するクラフトペーパーメーカーでは、紙・ポリ・アルミに分離。紙は包装紙向けのクラフトペーパーに、ポリは成形工場で再利用、アルミは有価物として売却されているそうです。

2014年4月~2015年3月 年間活動記録

活動日	ALMprj'14 酒促進協議会 他	活動内容
4月 4月7日 4月12日 4月19日 4月25日	京都:宝酒造株式会社 兵庫:白鶴酒造株式会社 「酒パック・アルミ付紙パック啓発ツール」 発送 東京:アースデイ東京2014 視察 酒促進協便り Vol.9 発行	イベント打ち合わせ 蔵開きイベント視察 各地の小売酒販組合 於:代々木公園
5月 5月7日 5月8日 5月9日 5月15日 5月22日 5月28日	青森:米空軍三沢基地/びあ三沢/八甲学園 岩手:カノンの園 秋田:八重寿銘醸/秋田県醸造工業/秋田銘醸 東京:ALMprj.'14 第1回報告会 大阪:酒促進協 運営委員会 大阪:集めて使うリサイクル協会 平成26年度通常総会・情報交流会	情報交換 情報交換 活動報告・参加要請 於:印刷会館 印刷工業会会議室 於:エルおおさか 於:大阪産業創造館
6月 6月5日 6月6日 6月15日 6月20日 6月21日	東京:紙製容器包装リサイクル推進協議会懇親会 愛知:中埜酒造/さつき福祉会 岐阜:リサイクル Rondogifu 総会 東京:日本酒フェア 搬入・設営 東京:日本酒フェア	於:銀座東武ホテル 工場損紙リサイクルに関して協議 於:岐阜市石谷 Rondostation 準備作業 於:池袋サンシャインシティ
7月 7月3日 7月4日 7月15日 7月25日 7月29日	大阪:酒促進協第7回定期総会・第21回情報交流会 徳島:株式会社日誠産業 他 協会報 Vol.41 発行 酒促進協便り Vol.10 発行 東京:全国清涼飲料工業会 夏季パーティ	於:メルパルクOSAKA 酒促進協見学会 於:明治記念館
8月 8月7日 8月21日 8月28日	京都:伏見清酒パック協同組合/黄桜株式会社 大阪:酒促進協 運営委員会 兵庫:辰馬本家酒造株式会社/沢の鶴株式会社	情報交換 於:大阪産業創造館 「灘の生一本」カートン打ち合わせ
9月 9月3日 9月4日 9月11日 9月25日 9月26日 9月29日	埼玉:新座市環境まちづくり地域協議会 他 東京:森永乳業株式会社/日本テトラパック株式会社 東京:ALMprj.'14 第2回報告会 東京:エコプロダクツ2014 出展者説明会 秋田:秋田つどいの家/自立支援センターほのぼの 秋田:秋田市/秋田酒類製造/酒造組合/酒販組合 兵庫:丸一興業株式会社	視察および情報交換 エコプロ他LL研との活動協議 於:印刷会館 印刷工業会会議室 於:日経ホール 情報交換 情報交換 エコプロ出展ブース打ち合わせ
10月 10月16日 10月17日	秋田:酒促進協臨時総会・第22回情報交流会 秋田:秋田酒類製造株/秋田市総合環境センター 酒促進協ホームページ 改訂版公開	於:メトロポリタン秋田 酒促進協見学会
11月 11月20日	酒促進協便り Vol.11 発行	於:東京ビッグサイト
12月 12月10日 11~13日 12月20日 12月26日	東京:エコプロダクツ2014 設営 東京:エコプロダクツ2014 出展 協会報 Vol.42 発行 エコ酒屋通信 平成26年冬号 発行 プロジェクトカレンダー他発送	於:東京ビッグサイト
1月 1月23日	酒造メーカーアンケート調査票発送	
3月 3月12日 3月13日 3月19日	静岡:くろみ作業所 静岡:信栄製紙株式会社 東京:ALMprj.'14 第3回報告会 東京:酒促進協第23回情報交流会 ALMprj.ホームページ 制作公開	情報交換 新工場見学 於:印刷会館 印刷工業会会議室 於:日本酒造会館

■会員年会費(非課税) 団体正会員:60,000円 団体賛助会員:10,000円

協会では、会員企業各社の環境活動や環境保全型商品の紹介を行っています。 どんどん情報をお寄せ下さい。

「ご一緒にませんか？」

「集めて使うリサイクル協会」では
各種会員を募集しております。

循環型社会構築を目指す
私たちの仲間になりませんか?
入会金は不要です。

個人正会員:6,000円 個人賛助会員:1,000円

TEL.06-6271-8665 FAX.06-6271-8665
E-mail:info@r-kyokai.org HP http://www.r-kyokai.org/

●●●「資源リサイクル」と「福祉作業所活性化事業」

特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会

●●●

活動報告

酒パックは比較的大手の酒造メーカーが使用しており、それらメーカーは関西の灘・伏見地区の清酒メーカーと九州の焼酎メーカーがその大半を占めています。

そのため当協議会メンバーもそれら地域に集中し、ここ数年拡大できていませんでしたが、6月に酒パック使用量上位の関東の酒造メーカーが参加、また11月に早くから製紙原料として紙パックを利用してきた東海エリアの製

酒促進協ホームページ改訂版

http://www.r-kyokai.org/sakekyo/sindex.html



節句カルタ



ペロタクシー

酒パックリサイクル促進協議会

資源回収・再生促進のための仕組みづくり事業

紙会社に加わり39団体・企業が参加する協議会となりました。

酒パックリサイクルに関しては、当初から取り組む灘・伏見地区の酒パック再生商品としてのノベルティなどバラエティ豊かな活用が見られるようになって来ました。

なおこのプロジェクトでも、情報発信の重要性に鑑みホームページをリニューアルし10月に改訂版を公開しました。



アルミ付飲料用紙パックリサイクルプロジェクト

エコプロダクツ2014

ALMprj ホームページ

ALMprj '14



http://www.r-kyokai.org/almprj/aindex.html

活動報告

エコ酒屋として登録されている酒販店は現在全国で479店舗にのぼりますが、各店舗の回収実態については今までほとんど掴めていませんでした。

そこで昨年末に発行した「エコ酒屋通信」の中で回収量を調査しました。

回答数ははなはだ少なかったものの、回収店舗の回収量は概ね月20〜30枚というところであり、重量に換算すると年間約20〜30キロ程度であることがわかりました。

昨年度も例年通り東京ビッグサイトで開催のエコプロダクツ展に出展、アルミ付紙パックリサイクルの啓発につとめました。

エコプロダクツ展で我々の活動を知ったところが回収を始めたり、ホームページを見て様々な問い合わせがあるなど、啓発効果も見られるようになってきています。

これから情報活動の重要性から、新たにアルミ付紙パックリサイクルプロジェクトのホームページを3月に立ち上げ公開しました。

資源リサイクルによる福祉作業所活性化事業

リサイクルロンド

地域に根ざした古紙リサイクルの循環システム構築によって、福祉作業所の仕事づくりをサポートするプロジェクトです。

15年前に岐阜でネットワークが誕生、2年後に長野で県の助成事業としてスタートした紙パックの回収とそれらを原料にしたトイレットペーパー、ティッシュペーパーの販売を行う福祉作業所のネットワークです。



リサイクルロンドぎふ



ークで、地元の生協や、公共機関、民間企業等の協力を得ながら着実に実績を上げて行っています。



リサイクルロンドながの

過去5年間の平均年間数量

地域	リサイクルロンドぎふ	リサイクルロンドながの	
2000年スタート	21団体	2002年スタート	61団体
NPO法人リサイクルロンドぎふ	52,708kg	NPO法人長野県セルブセンター協議会	93,752kg
回収	398ケース	1,173ケース	
販売	76ケース	270ケース	

集めて使うリサイクル協会ホームページをリニューアル公開!



http://www.r-kyokai.org/index.html

灘・伏見酒パック循環システム

資源回収・再生促進のための仕組みづくり事業

集めて使うリサイクル協会では、資源回収・再生促進を重要な柱としてそれぞれのプロジェクトの活動の中に位置づけています。その一つが酒促進協が取り組む灘伏見地区酒パック循環システムです。

酒パックを利用する酒造メーカーが、まず自らの工場から排出される充填損紙の酒パックをリサイクルする目的で、日本でも有数の酒どころ灘地区と伏見地区の主要な酒造メーカーが協同で取り組む回収システムとして2008年から動きだし順調に推移しています。

灘・伏見地区回収量

回収実績	地区名	メンバー	昨年度	当初からの累計
灘地区	灘地区	白鶴酒造/富久娘酒造/日本盛/大関/菊正宗酒造/沢の鶴/辰馬本家酒造/小西酒造/関西ボトリング	82,615kg	646,635kg
伏見地区	伏見地区	月桂冠/宝酒造/黄桜/伏見清酒パック協同組合(北川本店/齋藤酒造/招徳酒造/鶴正酒造/豊澤本店/都鶴酒造/山本勘蔵商店/山本本家)	37,960kg	309,680kg

情報交流会

環境負荷の低減・持続可能な製品の開発・リサイクルの拡大というそれぞれの目的に、対して具体的な目標を掲げ世界各地で活動を展開されています。



ヨーロッパでは、20工場約40万トンをリサイクルしており、リサイクル率42%（2013年）になります。グローバルリサイクル率2010年20%を2020年に40%に引き上げることを目指して取り組んでおられます。

リサイクルの海外事情

日本テトラパック株式会社 環境本部マネージャー 金井 路也氏



情報交流会

韓国ではスーパーやホームセンターなどで販売されているトイレットペーパーのほとんどがパルプもので、古紙ものを採るのがなかなか難しいほどのこと。そのような中、古紙ものの家庭紙をメイン



古紙ジャーナル社代表取締役社長 本願 貴浩氏

古紙ジャーナル社の本願社長には、まず日本国内の古紙の現状についてお話を伺いました。

また韓国の家庭紙生産第2位のサムジンパルプの視察の内容と韓国の古紙事情、紙パックリサイクルの実態についてお話いただきました。

に生産しているサムジンパルプでは、年間15,000トン程の家庭紙を3工場で生産。

牛乳パック（カップ損紙を含む）を月間5,000トン前後も使用しており、世界でも牛乳パックの使用量が多い家庭紙メーカーと言えるかもしれないことです。

韓国・家庭紙メーカーの紙パック使用の実態